



2024年度テーマ展示 I

ポール・ルヌアール没後100年

大佛次郎

版画コレクション

小さきものへのまなざし

4/20^土 → 8/18^日



ルノワールじゃないよ、
ルヌアールだよ。



「ロンドン、ドルリー・レーン劇場での子ども達」より【雛鳥とその母親】

おさらぎじろうきねんかん

大佛次郎記念館

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)
The Osaragi Jiro Memorial Museum

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内)
TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 <https://osaragijiro-museum.jp>

開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)

休館日/毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)

観覧料/一般 200円 中学生以下無料 20名以上の団体は150円

*横浜市内在住の65歳以上の方は100円。(濱ともカード等をご提示ください)

*障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

*毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。



協賛:株式会社浦辺設計 / 大佛次郎研究会 / 横浜高速鉄道株式会社 / 横浜市金属建具工事協同組合 広報協力:株式会社ボンパドウル
※予定を変更する場合がございます。最新の情報はホームページ等でご確認ください。



2024年度テーマ展示 |

ポール・ルヌアール没後100年

大佛次郎

版画コレクション

小さきものへのまなざし

2024.4/20(土) → 8/18(日)

ポール・ルヌアール (Paul Renouard 1845-1924)は19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍したフランスの画家・版画家です。当館では、大佛次郎の旧蔵資料としてポール・ルヌアールの2種類の版画集所収の作品約300点を所蔵しています。東京国立博物館所蔵の林忠正旧蔵品とともに国内屈指のもので、大変貴重なコレクションです。
本展では、ルヌアールの集大成ともいえる版画集『動き、身振り、表情』(Mouvements, gestes et expressions, 1907)より、19世紀末ロンドンの華やかなクリスマス・パフォーマンスの舞台裏を取材した「ドルリー・レーン劇場の子ども達」や、パリのブローニュの森の動植物園に取材した多種多様な動物たちまで、小さな子どもや自然を見つめ、その一瞬をとらえた版画作品約40点を紹介します。〔前期:4/20(土)~6/23(日)、後期:6/25(火)~8/18(日)〕

Paul Renouard ポール・ルヌアール(1845-1924)



19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍した、フランスの画家。『イリュストラシオン』や『パリ・イリュストレ』、『グラフィック』等の絵入り新聞や雑誌に数多くの挿絵を提供し、ルポルタージュの素描家として人気を博していた。また、パリの万国博覧会では二度の金賞に輝くなど、その描写力や芸術性についても高い評価を得ていた。

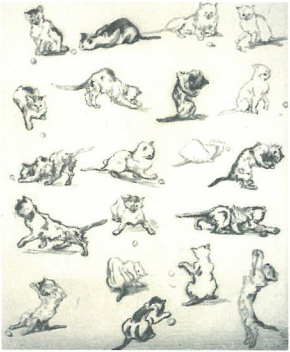
ポール・マティ「ルヌアール像」出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp)



大佛次郎 おさざぎじろう(1897-1973)



横浜出身の昭和を代表する作家。幕末のヒーロー「鞍馬天狗」シリーズやライフワーク「天皇の世紀」などで知られる。小説の他、2000篇近いエッセイや童話、戯曲など幅広いジャンルで活躍した。フランスの文化や歴史に造詣が深く、ロマン・ロランの翻訳本出版の他、「ドレフュス事件」や「パリ燃ゆ」などフランス第三共和政を舞台にした4部作がある。



【伸びあがる白猫】ドライポイント、27.7×22.5(前期)



【トラ】ドライポイント、34.6×25.0(後期)



【段に立つ二人(正面)】エッチングとドライポイント、34.7×25.0(前期)



【黒衣の女性5人】エッチングとドライポイント、25.0×47.4(前期)

※各作品の寸法はcm

関連事業

※各事業の詳細は、当館HPにてご確認ください。

2024
4/20(土)

ポール・ルヌアール版画 画像データを一挙公開!

大佛次郎旧蔵のポール・ルヌアール版画コレクションのうち、画像100点を会場およびWEB上で新規公開します。



みんなで参加!

この「ふきだし」、なんて言ってる?

このポール・ルヌアール版画は、19世紀末ロンドンの華やかなクリスマス・パフォーマンスの舞台裏を取材した

「ドルリー・レーン劇場の子ども達」の一枚。この2人がどんな会話をしているか、想像してみてください。

素敵な一言は当館SNSで発信します。

掲示場所:1階ロビー

【雛鳥に走り寄るバレリーナ:出番前] 版画集『動き、身振り、表情』より エッチングとドライポイント、1907



展示解説

第2土曜日14:00~約30分
5/11、6/8、7/13、8/10

たてものミニ・ミニトーク

第3土曜日14:00~約15分
4/20、5/18、6/15、7/20、8/17

休館のお知らせ

展示替および資料整理のため、8/19(月)~8/30(金)は休館いたします。

次回展示予告

2024/8/31(土)~2025/1/5(日)
「鞍馬天狗 誕生100年」



- みなとみらい線(東急東横線直通)で:元町・中華街駅下車(元町方面改札)/6番出口(駅直結のエレベーター・エスカレーターを利用、アメリカ山公園経由)/5番出口(谷坂経由)いずれも徒歩8分
- JR線根岸線で:石川町駅下車(元町口)徒歩20分
- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町駅~保土ヶ谷駅東口)
- 市営バス20系統(桜木町駅~山手駅)
- 観光スポット周遊バス「あかいくつ」いずれも港の見える丘公園前で下車、徒歩2分

大佛次郎記念館

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)
The Osazagijiro Memorial Museum

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内)
TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071
https://osazagijiro-museum.jp